令和６年度　学校評価自己評価表〔年度初め〕

三次市立川西小学校

教育目標	**塩町中学校区**	『確かな学力を身に付け，他者との関わりを通して， 自らを伸ばそうとする子供の育成』	**ミッション**	確かな学力を身に付け，ふるさと川西を愛し，地域創生に参画していく生きる力を備えた人づくりを行い，地域の活性化に貢献する学校をめざす。
	川 西 小 学 校	『自ら学び，友と関わり，未来を拓く』 ～ふるさと川西を愛し　ともに　きたえ　みがき　のびる～	**めざす 子ども像**	○ともにきたえ合う子　　○ともにみがき合う子　　○ともに伸び合う子

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組み・方策	評価指標・目標値	担当	評価 中間	評価 最終	目標達成状況	２学期への改善策
確かな学力の定着	■主体的・対話的で深い学びにより学力の向上を図る。	□基礎基本の定着	○「川西モデル」算数科授業の実践 ○漢字の読み・書きや計算等の定着に ICT 機器と帯タイムを活用	○市販テストの「漢字の読み・書き（学期末のまとめテストの知識・技能）や計算（学期末のまとめテストの知識・技能）」の正答率 80%以上の児童の割合 85%以上	教務部				
		□自分で考え，友と関わり合いながら学ぶ力の向上	○「考え議論する」道徳科授業づくりの研究 ○川西学びの系統性を基にした「聞き方」「話し方」「話し合い方」の指導	○教師アンケート（4 段階評価）の「発問の絞り込み」「振り返りの場面設定」の項目の平均値 3.0 以上 ○教師アンケート（4 段階評価）の「聞く力」「話す力」「話し合う力」の項目の平均値 3.1 以上					
		□多様な表現形式を用い，自分の考えを表現する力の向上	○多様な作品コンクール等への応募	○習字、俳句、短歌、作文、写生画等の作品を積極的に応募(1人年7本以上)し，かつ，新聞掲載や表彰された児童の割合 84%以上 （中間は作品応募数のみで評価し，１年生を除いて１人３本以上。）					
豊かな心の育成	■他者に感謝し，思いやりの心をもって行動する力を育てる。	□相互に認め合える学校・学級づくり	○児童一人一人がお互いのよさを認め合える活動の推進 ・学級…友達のよい所を見つける活動 ・職員…出来たこと，がんばったことなどを褒め，認める。 できなかったことは励ます。	○自己肯定感に係る4項目の肯定的評価 85%以上（6月，10 月，2 月に調査） ・自分のよさの自覚 ・得意なことがある ・努力して嬉しい ・認められている	生活保健部				
		□相手や場に応じた挨拶や返事をする習慣の確立	○「レベル３」の挨拶と気持ちのよい返事の指導と肯定的評価の声かけ	○生活アンケートで「レベル3以上の気持ちのよい挨拶をしている」の肯定的評価 85%以上					
たくましい体の育成	■健康に関心をもち，元気でたくましい心と体を作り，体力の向上を図る。	□基本的生活習慣の確立	○日常的な家庭との連携 ○設定した生活習慣確立週間の前後や機をとらえた学級指導，朝会での全校指導	○生活習慣アンケートで「翌日学校がある日の早寝」の達成率 80%以上	生活保健部				
		□体力・耐力の向上	○体育で取り組む。 ○朝の会で基礎体力運動の実施	○新体力テストの立ち幅跳びにおいて，全国平均を上回る児童 75%以上（昨年度 73.9%） （5 月，9月，12 月に調査）					
信頼され、地域とともにある学校	■地域と学校の相互の連携と協働に努め，「信頼される学校」「地域とともにある学校」づくりを推進する。	□保護者満足度の高い学校づくり	○迅速で丁寧な組織対応 ○HP や学校だより等で積極的な情報発信	○保護者アンケート「情報発信」「家庭との連絡・連携」の項目の肯定的評価 85%以上	全職員				
		□地域や保小中高と連携・協働した教育活動の推進	○中学校区内各校種との連携教育の推進 ○地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ教育活動の実施 ○地域や小中連携によるコミュニティ・スクールの導入準備	○保小中高合同活動の実施（年３回以上） ○地域に学ぶ教育活動の実施（全学級） ○コミュニティ・スクール準備会を学区で設置し，導入に向けた組織的な協議を重ねる。（年３回以上）					

【評価】　**4**：100≦（目標達成）　**3**：80≦（目標を概ね達成）＜100　**2**：60≦（目標をやや下回る）＜80　**1**：（目標を大幅に下回る）＜60　達成度＝達成値／目標値×100